

## 上下水道部 部長マニフェスト

### 私の思い

上下水道部長 塩野 臣成



#### 【水道事業】

本市水道事業におきましては、平成 20 年度に策定いたしました「柏原水道ビジョン」に掲げた基本理念である「安心・安定な水をみらいにつなぐ」の実現に向けて

##### ・「安心」

浄水・水質管理を強化し安全で美味しい水を供給します。

##### ・「安定」

安定した水道水を供給するため、地震等の災害に強い施設や管路整備を行うとともに市域全体のバランスのとれた施設配置を行います。

##### ・「持続」

将来にわたる安心・安全な水の供給を持続するため、今後も経営の健全性を保ちつつ、職員の育成や技術力の向上を図り、より良い水道サービスの提供に努めます。

##### ・「環境」

省エネルギー・省資源対策及びエネルギー使用の効率化を推進することで環境負荷の低減を図ります。

以上 4 つの部門に分かれた施策目標を掲げ、水道事業に取り組んでまいります。

#### 【下水道事業】

本市の平成 24 年度末における汚水・雨水管渠の整備延長は約 210km となり、人口普及率は 82.4% となっております。

汚水整備につきましては、現在の公共下水道整備第 6 次五箇年計画により平成 27 年度末の人口普及率 85% を目標として進めます。

雨水整備につきましては、5ヶ所の公共下水道雨水ポンプ場のうち 4ヶ所の雨水ポンプ場は現在供用開始しておりますが、そのうちの 3ヶ所の雨水ポンプ場については供用開始後 30～50 年経過し施設の老朽化が進んでいるため、長寿命化計画で施設の延命を図っていきます。

今後は、汚水・雨水施設共に老朽化が進んでいることから、公共下水道整備第 7 次五箇年計画では大幅に建設費を抑え、管渠・マンホールポンプ等の既存

施設を古い順に更新していく必要があり、新設工事より既存施設の維持管理にシフトしていきます。

### 重点目標

- ① 水道施設の計画的な更新・改良
- ② 公共下水道整備第6次五箇年計画に基づく汚水整備を推進
- ③ 市町村設置型の浄化槽整備推進事業の推進

### 部の施策概要

安全で良質な水道水を安定的かつ効率的に供給するため「柏原市水道ビジョン」に基づき、老朽化した施設等の更新事業を進めるとともに、東南海・南海地震などの災害に備え耐震化事業を進めます。

次に、下水道事業につきましては、平成 23 年度にスタートしました「公共下水道整備第 6 次五箇年計画」に基づき、平成 27 年度末の人口普及率 85% に向けて効率的で効果的な汚水整備を進めます。また、個人設置型の浄化槽設置整備事業と併せて、平成 25 年 7 月から公共下水道の計画区域外において、市が浄化槽を設置する「浄化槽整備推進事業」を進めてまいります。

## 重点課題 ①

### 水道施設の計画的な更新・改良

#### 戦略課題の目標

近い将来に発生が予想される東南海・南海地震に備え、市民に信頼されるライフラインとして災害時にも十分機能する水道施設の構築を図るため、計画的な配水管の耐震化に取り組みます。また、安全・安心な水を安定して供給するために施設の健全な維持管理を行うとともに、施設の更新工事を進めます。

#### 施策推進上の目標

老朽化した配水管約 3kmの耐震化を行います。また、円明受水場における受配電・制御盤の更新工事を行います。

#### アウトプット

今後も安全で良質な水を安定して供給してまいります。

#### アウトカム

耐震化達成率 100%（約 3km）を目指します。

## 重点課題 ②

### 公共下水道整備第6次五箇年計画に基づく汚水整備の推進

#### 戦略課題の目標

公共下水道整備第6次五箇年計画で目標としている平成27年度末の人口普及率85%を目指します。

#### 施策推進上の目標

公共下水道整備第6次五箇年計画で目標としている平成27年度末の人口普及率85%を目指すため、平成25年度では柏原東、柏原西及び国分の3排水区で約9ヘクタールの整備を進めます。

#### アウトプット

目標達成のため、事業計画に基づき計画的な工事発注と整備を行い、整備区域の拡大、人口普及率・水洗化率の向上を図り、生活排水対策を行います。

#### アウトカム

計画的な工事発注を行い、目標である3排水区の約9ヘクタールの整備を実施し水洗化の向上を図り住みよい環境づくりを行います。(整備面積率)

## 重点課題 ③

### 市町村設置型の浄化槽整備推進事業の推進

#### 戦略課題の目標

平成 25 年 7 月から平成 35 年度までの 10 年計画において、合併浄化槽の設置及び維持管理を進めます。

#### 施策推進上の目標

平成 25 年度については、20 基以上の合併浄化槽の設置を進めます。

#### アウトプット

平成 25 年 7 月から、柏原市浄化槽 P F I 株式会社と契約を行い、地元説明会を実施し、浄化槽設置への理解と協力をお願いし事業を進めます。

#### アウトカム

浄化槽の計画的な整備を図ることにより、公共用水域の水質及び生活環境の改善並びに公衆衛生の向上が図られる。(今年度の目標 20 基に対する設置数)